

お知らせ

平成30年11月14日
改組新第5回日展京都展実行委員会
(事務局 京都市美術館 Tel 771-4107)

日本最大規模の総合公募展「日展」を
別館、みやこめっせ、日図デザイン博物館の3会場で開催！

「改組 新 第5回日展京都展」の開催について

京都の年末年始の風物詩となっている展覧会「改組 新 第5回日展京都展」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 会期

平成30年12月15日(土)～平成31年1月12日(土)

※ 休館日は12月17日(月)、28日(金)～1月2日(水)、1月7日(月)

なお、12月24日(月・祝)は開館。

2 開場時間

午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

※ 12月15日(土)のみ午前10時から開会式(場所：京都市美術館別館前)

3 会場

京都市美術館別館(京都市左京区岡崎最勝寺町13番地)

京都市勧業館みやこめっせ(京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1)

日図デザイン博物館(京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1 みやこめっせ内)

4 主催

改組新第5回日展京都展実行委員会(京都市・京都新聞)

5 入場料

一般 1,000円(800円)

高大生 600円(500円)

※ ()内は前売り及び20名以上の団体料金

※ 中学生以下、京都府下・滋賀県下の高校生等は無料

※ 京都市内在住の満70歳以上の方は無料(敬老乗車証等の提示で確認)

※ 障害者手帳等を提示の方は無料

※ 前売券は11月15日(木)午前10時から販売

ローソンチケット(Lコード53110)、セブンイレブン、ファミリーマート、イープラス、CNプレイガイド、京都新聞文化センター、京都総合観光案内所ほか、主要プレイガイドで販売(一部プレイガイドは11月16日(金)から販売)

6 関連イベント

(1) ギャラリートーク（作品解説）

本展会期中、展覧会場で各部門出品作家が解説を行います。

- ・解説者＝別紙のとおり
- ・会場＝（日本画）京都市美術館別館
（洋画）みやこめっせ地下1階 日図デザイン博物館
（工芸美術・書）みやこめっせ地下1階 第1展示場
（彫刻）みやこめっせ地下1階 特別展示場
- ・参加費＝無料（ただし、入場料が必要です。）
- ・参加方法＝当日、直接会場へお越しください。

(2) ワークショップ（制作体験）

出品作家が講師をつとめるワークショップを開催します。

- ・内容＝別紙のとおり
- ・会場＝みやこめっせ 地下1階 工芸実技室
- ・申込方法＝参加を希望される方は、12月10日（月）までに、京都市美術館日展ワークショップ係まで、はがき（当日消印有効）、FAX、Eメールのいずれかで、①御希望のワークショップ名、②氏名、③年齢、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号を明記の上、お申し込みください。
申込多数の場合は抽選。
- ・申込先＝〒606-8344
京都市左京区岡崎円勝寺町124 京都市美術館「日展ワークショップ」係
FAX：075-761-0444 Eメール：bijutsukan@city.kyoto.lg.jp

(3) 視覚障害者のための「手で触れる日展」

日展京都展の彫刻作品の一部を手で触れて鑑賞していただけます。

- ・日時＝12月16日（日）午後1時30分～4時
- ・講師＝木代喜司、谷口淳一
- ・会場＝みやこめっせ地下1階 特別展示場（彫刻展示会場）
- ・問合せ・申込み＝京都府視覚障害者協会文化部
「手で触れる日展鑑賞会」係 電話 075-462-2414

(4) 京都ミュージアムズ・フォー連携講座

「明治から平成まで 京都を彩った日展111年の名作・話題作」

日展京都展にちなんで京都市美術館学芸員が講演します。

- ・日時＝1月3日（木）午後2時～3時30分
- ・講師＝吉中充代（京都市美術館学芸課課長補佐）
- ・会場＝みやこめっせ地下1階 大会議室
- ・定員＝100名
- ・申込方法＝当日先着順（当日午後1時30分に開室します。）

<参 考>

「改組 新 第5回日展京都展」について

本展は、日本最大規模の総合公募展「改組 新 第5回日展」の京都巡回展で、日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の5部門を設け、全国を巡回する基本作品と京都・滋賀の地元関係作家作品の計約510点を展示します。